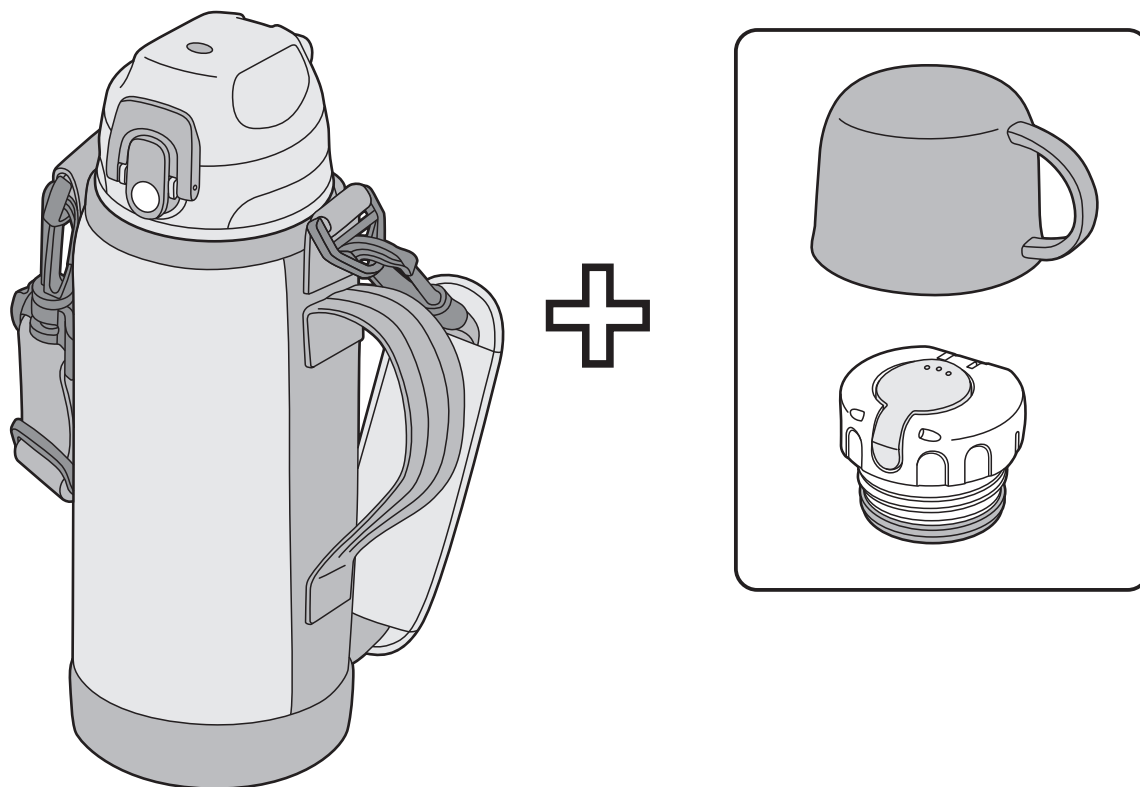


取扱説明書

品番：FJJ用

このたびはサーモス・真空断熱2ウェイボトルをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

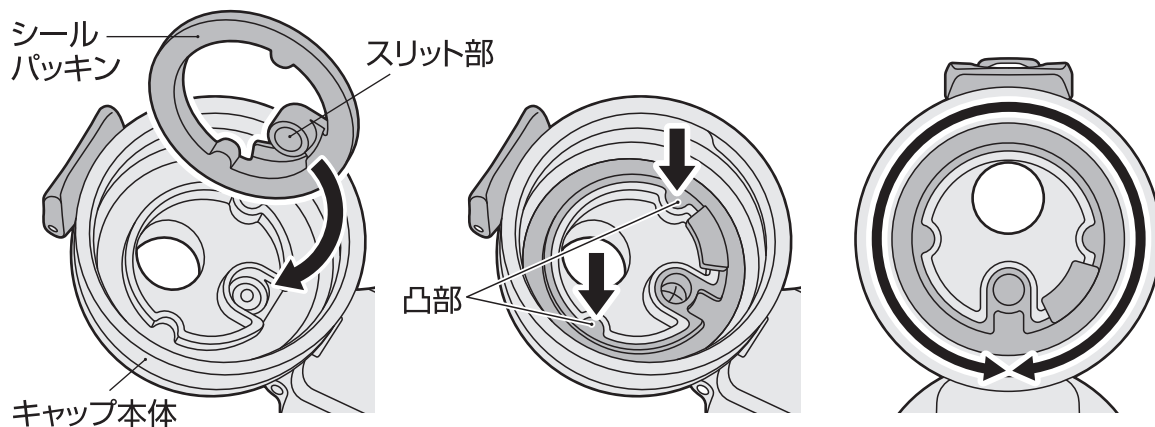
家庭用



キャップユニット使用時

シールパッキンの取り付け方

●漏れてものを汚す原因になりますので、①～③の手順でシールパッキンを取り付けてください。【P.10④】



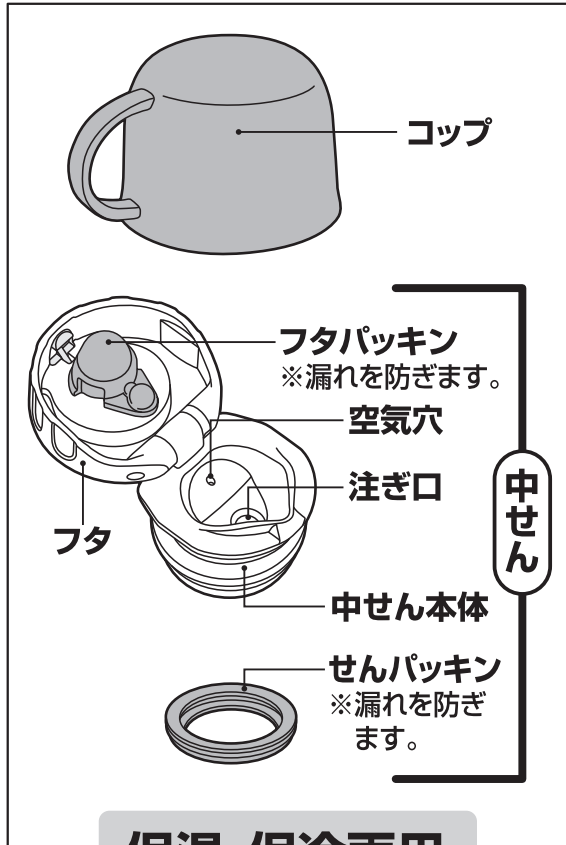
①シールパッキンのスリット部を押し込みます。

②シールパッキンの凸部を押し込みます。

③全周をまんべんなく押し込みます。

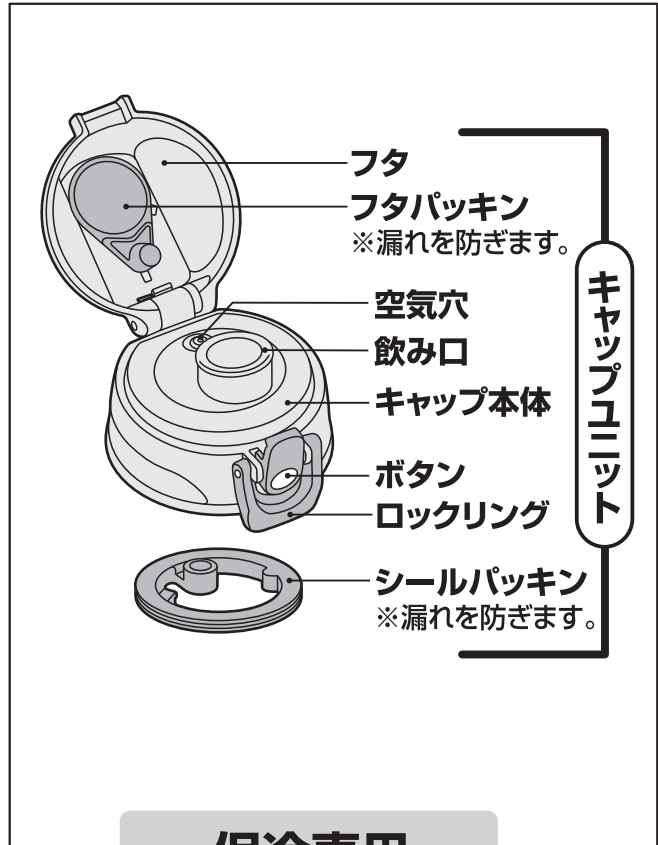
各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。



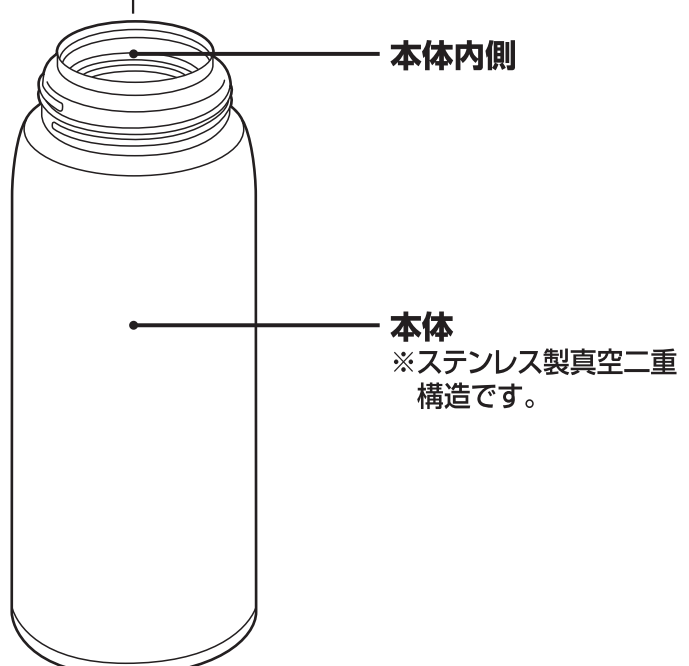
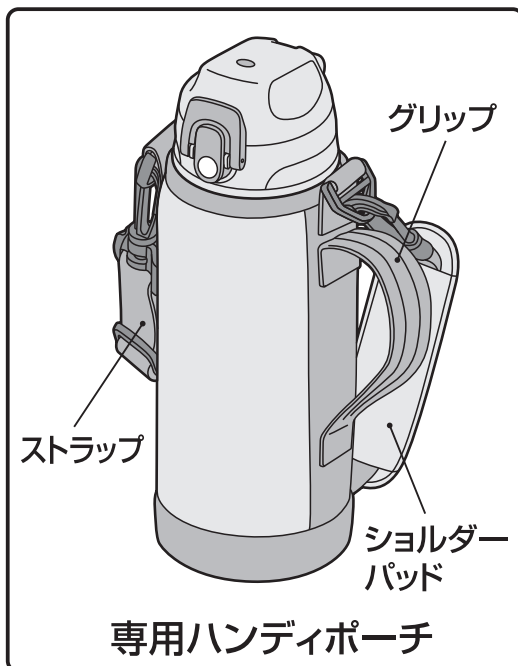
保温・保冷両用

※中せん使用時



保冷専用

※キャップユニット使用時



中せん・キャップユニットはそれぞれ2つの専用パッキンを正しく取り付けて使用してください。
※漏れの原因になります。

安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

 警告	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。	 注意	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。
---	----------------------------	---	------------------------------


■図記号について

 禁止	してはいけない内容を示しています。	 必ず行う	必ずお守りいただく内容を示しています。
---	-------------------	---	---------------------

警告





中せん・キャップユニット使用時

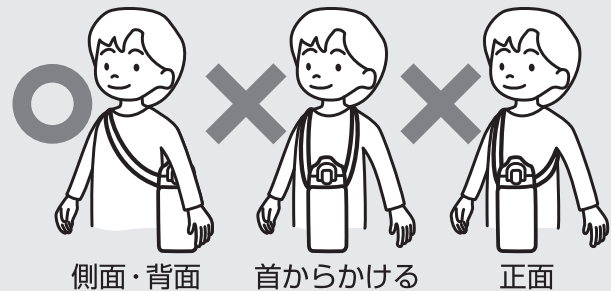
-  **禁止** 保護者の目の届かないところで使用させないでください。
また乳幼児のいたずらには十分に注意してください。
*小さな部品を誤飲して窒息する原因になります。また、やけどやけがの原因になります。




予期せぬけがを防ぐために製品を持ち運ぶ際は、なるべくバッグなどに入れてください。
ハンディポーチのストラップを使用する場合は次の点を必ずお守りください。

-  **禁止** ストラップは首からかけないでください。
*ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。必ず斜めがけにしてください。


-  **必ず行う** 体の正面(腹部)に製品がこないように位置を調整してください。
*転倒した場合、製品が腹部を圧迫してけがの原因になります。



-  **禁止** ストラップをかけた状態で走ったり、運動したりしないでください。
遊ぶときは製品を置いてください。
*ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。
*転倒した場合、製品が体にあたり、けがの原因になります。



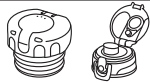
キャップユニット使用時

-  **禁止** 熱い飲みものは入れないでください。
*熱い飲みものが直接口内に入るため、やけどの原因になります。
*内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、やけどやけが、ものを汚す原因になります。



安全上の注意

⚠ 注意



中せん・キャップユニット 使用時

禁止 飲みものを入れる目的以外に使用しないでください。
*けがなどの原因になります。

必ず行う 中せん・キャップユニットはそれぞれ2つの専用パッキンを正しく取り付けてください。
【 P.9③④、P.10③④】
*漏れてやけどやものを汚す原因になります。

必ず行う 中せん・キャップユニットは確実に閉めてください。【 P.6③、P.7③】
*漏れてやけどやものを汚す原因になります。

次のものは絶対に入れないでください。

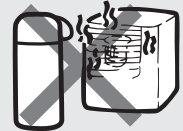
禁止 **ドライアイス・炭酸飲料**
*内圧が上がり、中せん・キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

禁止 **牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの**
*飲みものの腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、中せん・キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

禁止 **お茶の葉・果肉**
*注ぎ口やすきまなどにつまり、漏れてやけどやものを汚す原因になります。

禁止 **電子レンジに入れないでください。**
*金属部がスパークして電子レンジが故障する原因になります。
*熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

禁止 **ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。**



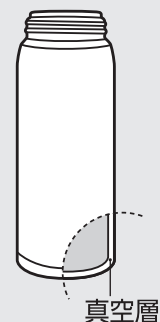
*やけどの原因になります。また部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

必ず行う **飲みものは早めにお飲みください。**
*飲みものの腐敗や変質の原因になります。

禁止 **飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。**
*飲みものの腐敗や変質の原因になります。また腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、中せん・キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

禁止 **ハンディポーチのグリップやストラップを持って振りまわしたり、強く引っばったりしないでください。**
*振りまわすなどして周囲の人と接触した場合、けがの原因になります。また強く引っばると、グリップやストラップが破損する原因になります。

禁止 **真空二重構造の内部(真空層)から水の音がする場合は使用しないでください。**
*真空層の水が本体内部にしみ出した場合、飲んで体調不良の原因になります。



必ず行う **製品には必ず専用の部品を取り付けてください。**
*漏れてやけどやものを汚す原因になります。

安全上の注意



改造・分解・修理は絶対にしないでください。

*故障・事故の原因になります。
(修理はお買い上げの販売店、またはサーモスお客様相談室にご相談ください。)
【P.13】



落とす・ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

*けがや漏れてやけどやものを汚す原因になります。また保温・保冷不良や中せん・キャップユニットの故障の原因になります。



必ず行う

本体に飲みものを入れるときは転倒に注意してください。

*飲みものがこぼれてやけどやものを汚す原因になります。

お手入れの際、次の点を必ずお守りください。



煮沸はしないでください。

*熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。



食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。(パッキンは除く)

*熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。



中せん・キャップユニットのフタを開けた状態で中せん・キャップユニットの取り付け・取りはずしはしないでください。

*変形・破損して漏れてやけどやものを汚す原因になります。



中せん使用時

熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ずお守りください。



直接飲まないでください。

*やけどの原因になります。



傾けた状態、または顔などを近づけた状態で中せんのフタを開けないでください。

*内圧により、飲みものが急激に出たり飛散したりして、やけどなどの原因になります。



コップに注ぐときは本体を急に傾けないでください。

*急に傾けると、飲みものが勢いよく出てやけどなどの原因になります。



中せんを閉めるときは本体を傾けたり、揺らしたりしないでください。【P.6③】

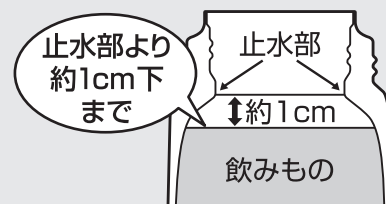
*飲みものがあふれ出る原因になります。また漏れてやけどやものを汚す原因になります。



必ず行う

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。

*入れすぎると、中せんを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。また使用中に漏れてやけどやものを汚す原因になります。



(断面図)



必ず行う

大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。

*本体内側の止水部が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。



コップの持ち手を持って運ばないでください。

*本体が抜け落ちてけがの原因になります。

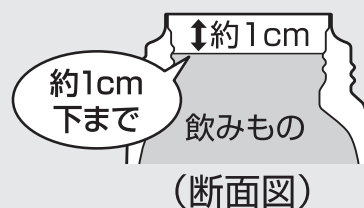
安全上の注意



キャップユニット 使用時

! 飲みものの量は図の規定位置までにして
必ず行う ください。

*入れすぎると、キャップユニットを閉めたときに
飲みものがあふれ出る原因になります。
また使用中に漏れてものを汚す原因になります。



! 大きな氷は押し込まずに小さく
必ず行う してから入れてください。

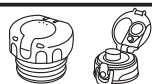
*本体口元の止水部が変形して漏れて
ものを汚す原因になります。



禁止 ロックリングを持って運んだり、
振りまわしたりしないでください。

*指をはさんだり、落としたりして、
けがの原因になります。またロック
リングの故障の原因になります。

使用上のお願い



中せん・キャップユニット 使用時

みそ汁・スープなど塩分を多く含んだ
ものは入れないでください。

*本体内側はステンレス鋼を使用していま
すが、塩分によりさびや保温・保冷不良の
原因になります。

バッグなどに入れる場合は万一の漏れを
防ぐために製品を縦置きにしてください。

保温・保冷性能が低下した場合は使用
しないでください。

ご使用条件によってはハンディポーチが
色落ち・色移りする場合があります。

お出かけ前に、製品を逆さにして
漏れのないことを確認してください。

*漏れた場合はP.12「こんなときは…」の
項目をお確かめください。

本体底の保護シートは、
はがさないでください。

*保温・保冷不良の原因に
なります。



保護シート



中せん使用時

コップは内側に残った水滴を振りきった後、よく拭いてから本体に取り付けてください。



キャップユニット 使用時

製品の構造上、湿度が高いとき、キャップ
ユニットに水滴が付く(結露する)ことが
ありますのでご注意ください。

持ち運ぶ際はロックリングを確実に
ロックしてください。

使い方

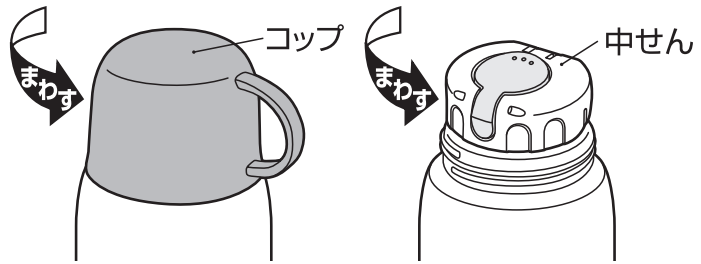
中せん使用：保温・保冷両用

① コップ・中せんをはずす

コップ・中せんを矢印の方向にまわしてはずします。

《ご使用前に》

コップ・中せん・本体内側を十分に洗ってください。【P.8】



② 飲みものを入れる

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。入れすぎると、中せんを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。



本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)すると保温(保冷)に効果的です。

⚠️ 注意

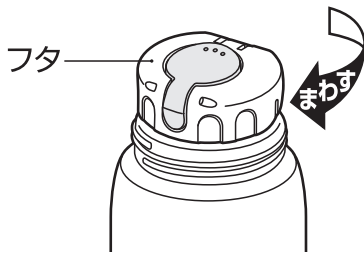
止水部より約1cm下まで

止水部
約1cm

飲みもの
(断面図)

③ 中せんを閉める

フタを閉めた状態で、中せんを矢印の方向にまわして確実に閉めます。



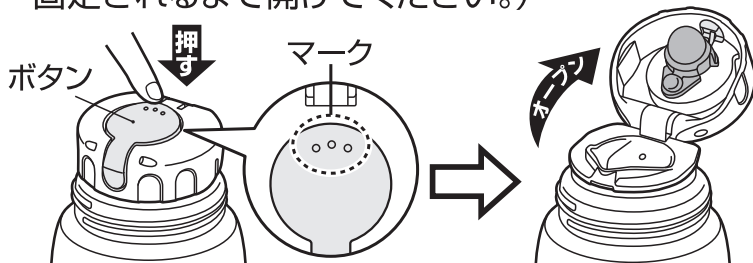
⚠️ 注意

中せんを閉めるときは、本体を傾けたり、揺らしたりしないでください。
※飲みものがあふれ出たり、漏れたりして、やけどやものを汚す原因になります。

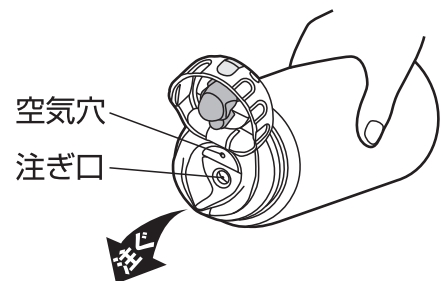


④ 飲みものを注ぐ

① 本体を立てた状態で、中せんのボタンのマークを押してフタを開けます。(フタは固定されるまで開けてください。)



② 本体を持って注ぎ口方向へゆっくりと傾け、コップに注ぎます。

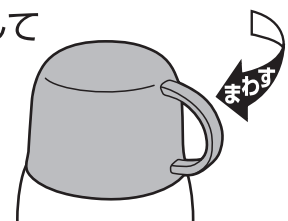


⑤ 注ぎ終わったら

① 本体を立てた状態にしてフタを閉じ、先端を矢印の方向に押して確実に閉めます。



② コップを矢印の方向にまわして閉めます。



使い方

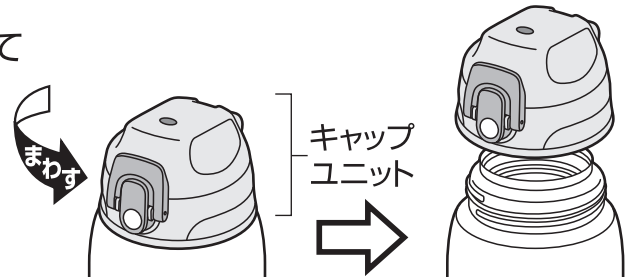
キャップユニット使用：保冷専用

① キャップユニットをはずす

キャップユニットを矢印の方向にまわしてはずします。

《ご使用前に》

キャップユニット・本体内側を十分に洗ってください。【P.8】



② 飲みものを入れる

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。入れすぎると、キャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。



本体に少量の冷水を入れ、1分程度予冷すると保冷に効果的です。

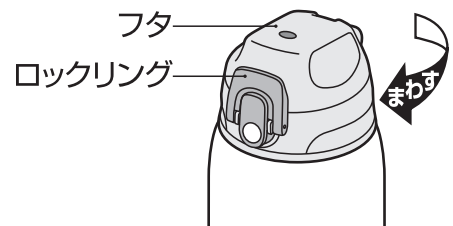
⚠注意



③ キャップユニットを閉める

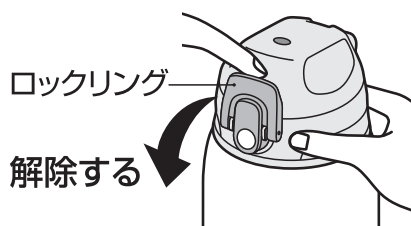
フタを閉めた状態で、キャップユニットを矢印の方向にまわして確実に閉めます。

※ロックリングがロックされていることを確認してください。【P.7⑤】

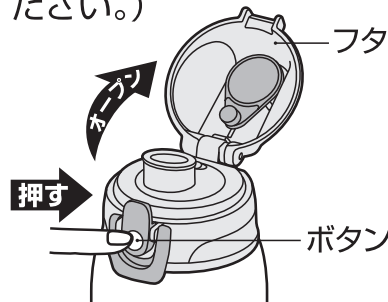


④ 飲みものを飲む

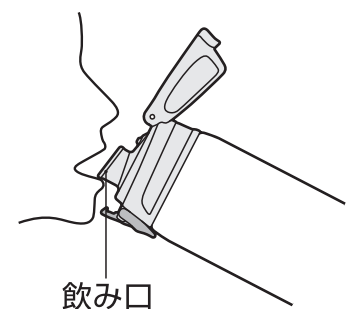
① 本体を立てた状態で、ロックリングを矢印の方向に動かして解除します。



② **ボタン下部**を押して、フタを開けます。(フタは固定されるまで開けてください。)



③ 飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら飲みます。



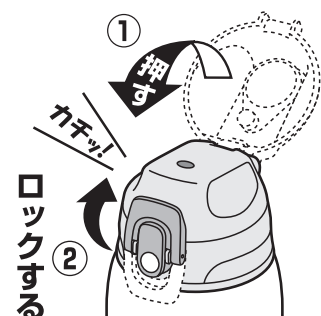
⑤ 飲み終わったら

① 本体を立てた状態にして、フタを“カチッ”と音がするまで押して、確実に閉めます。

② ロックリングを矢印の方向に動かし、確実にロックします。

⚠注意

バッグなどに入れる場合は万一の漏れを防ぐために製品を縦置きにしてください。



お手入れ

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分に乾燥させてください。
- パッキンを取りはずし、きれいに洗ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分に乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名 洗い方	コップ	中せん・キャップユニット		本体	
		フタ 中せん本体 キャップ本体	フタパッキン せんパッキン シールパッキン	内側	外側
流水洗い	○	○	○	○	○
つけ洗い	○	○	○	○	×
漂白剤	酸素系	○	○	○	×
	塩素系	○	×	×	×
食器洗浄機 食器乾燥機	×	×	○	×	×

ハンディポーチ	○手洗い 	水または40℃以下のぬるま湯で軽く手洗いして、十分に乾燥させてください。
---------	---	--------------------------------------

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

禁止 煮沸はしないでください。
*熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

禁止 本体は水中に放置しないでください。
*すきまに水が浸入してさびや保温・保冷不良などの原因になります。

禁止 塩素系漂白剤は使用しないでください。(コップ・パッキンは除く)
*さびや保温・保冷不良の原因になります。また中せん・キャップユニットの故障の原因になります。

禁止 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。(パッキンは除く)
*熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。また塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。

禁止 シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。
*さびや傷・故障などの原因になります。

禁止 本体外側は漂白剤を使用しないでください。
*塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。

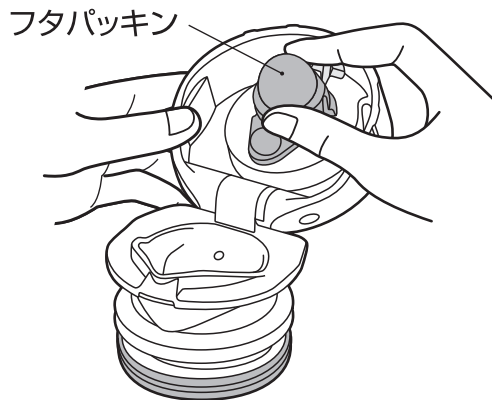
お手入れ

中せん パッキンのはずし方・取り付け方

■中せんのはずし方【P.6①】

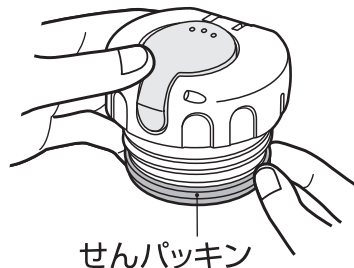
① フタパッキンのはずし方

フタパッキンをつまみ、取りはずします。



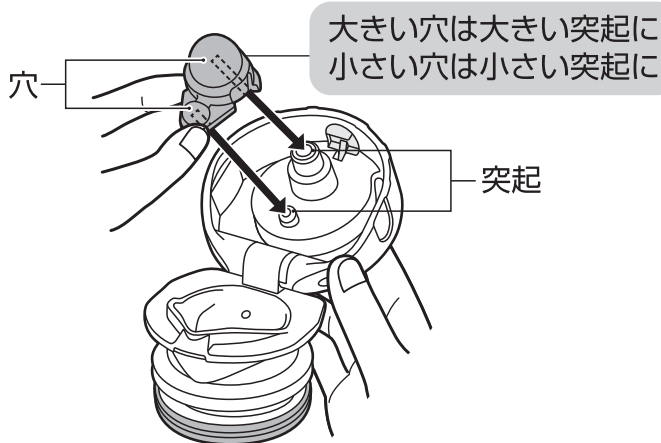
② せんパッキンのはずし方

せんパッキンのフチをつまみ、取りはずします。



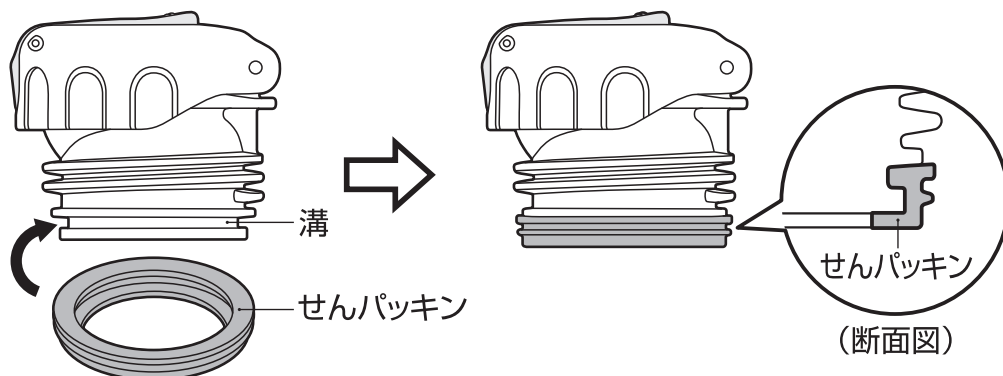
③ フタパッキンの取り付け方

フタパッキンの穴をフタの突起に合わせて押し込みます。



④ せんパッキンの取り付け方

せんパッキンの上下方向を確認して、中せんの溝に取り付けます。取り付け後はせんパッキンが浮かないように指でまんべんなく押します。



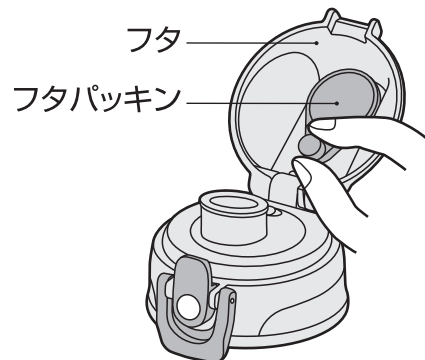
お手入れ

キャップユニット パッキンのはずし方・取り付け方

■キャップユニットのはずし方【P.7①】

① フタパッキンのはずし方

フタパッキンをつまみ、取りはずします。

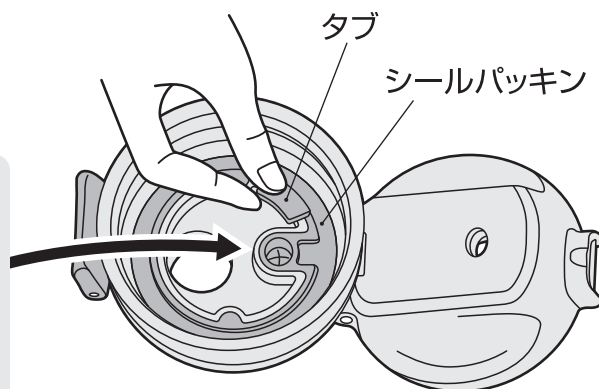
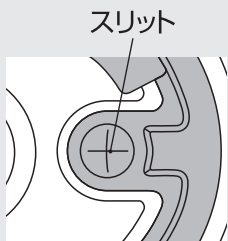


② シールパッキンのはずし方

シールパッキンのタブをつまみ、取りはずします。

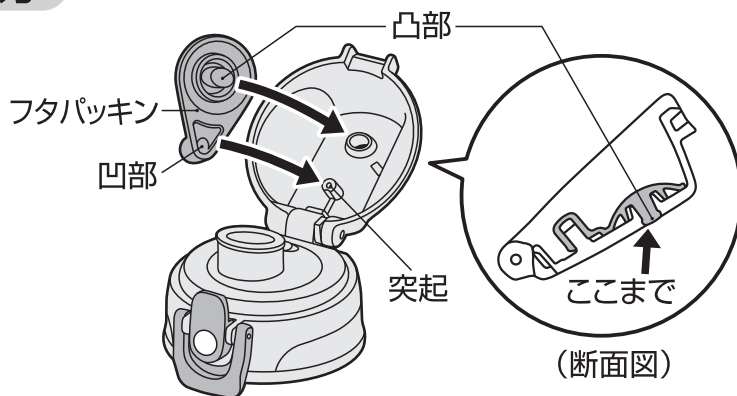
① 確認

シールパッキンには飲みものをスムーズに飲むためにスリットが入っています。初めて使うときに確認してください。



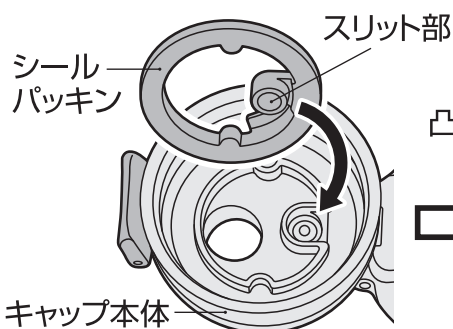
③ フタパッキンの取り付け方

フタパッキンの凸部をフタの穴に確実に押し込みます。その後フタパッキンの凹部をフタの突起に差し込みます。

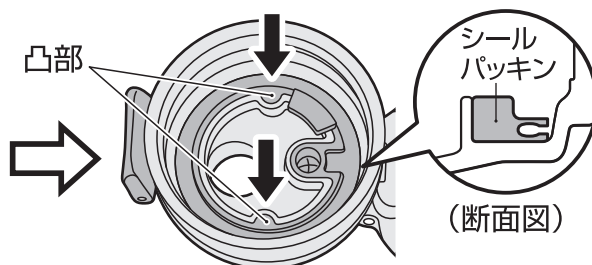


④ シールパッキンの取り付け方

① シールパッキンのスリット部をキャップ本体の丸い溝に押し込みます。



② シールパッキンの凸部をキャップ本体の溝に合わせ、押し込みます。押し込んだ後はシールパッキンが浮かないように全周を指でまんべんなく押します。



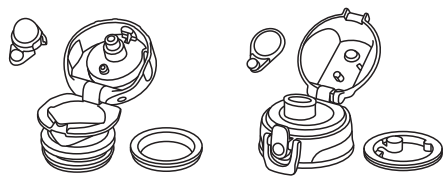

⚠ 注意

スリット部が浮いていると漏れる原因になります。

お手入れ

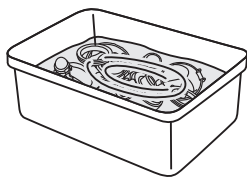
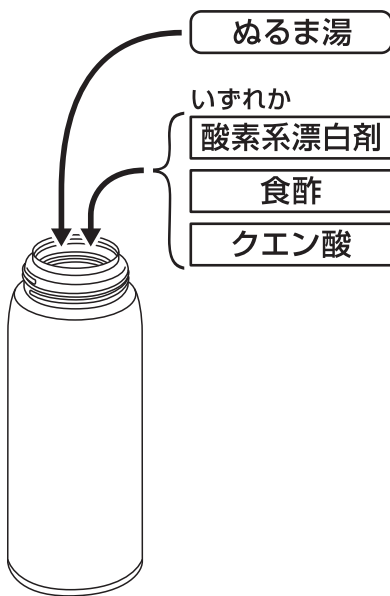
【普段のお手入れ】

- ぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用し、すすいだ後は、よく水を切り、十分に乾燥させてください。

<p>中せん フタ・中せん本体・ フタパッキン・ せんパッキン</p> <p>キャップユニット フタ・キャップ本体・ フタパッキン・ シールパッキン</p> 	<p>やわらかいスポンジを使用してください。 ※お手入れの後はそれぞれ2つのパッキンを正しい位置に確実に取り付けてください。 【▶P.9③④、P.10③④】</p>
<p>本体</p> 	<p>やわらかいスポンジやボトルブラシを使用してください。外側はすぐに乾いた布で拭いてください。 ※水滴の跡やさびの原因になります。</p>

【念入りのお手入れ】

- 台所用漂白剤の注意表示に従い使用し、すすいだ後は、よく水を切り、十分に乾燥させてください。

<p>中せん フタ・中せん本体・ フタパッキン・ せんパッキン</p> <p>キャップユニット フタ・キャップ本体・ フタパッキン・ シールパッキン</p> 	<p>〈茶しぶなど〉 ボウルなどの容器に漂白剤と水を入れ、各部品を浸けてください。(目安30分) ◀◯禁止▶ フタ・中せん本体・キャップ本体は塩素系漂白剤を使用しないでください。 ※さびや故障の原因になります。</p>
<p>本体内側</p>  <p>ぬるま湯</p> <p>いずれか 酸素系漂白剤 食酢 クエン酸</p>	<p>〈茶しぶなど〉 内側のみ酸素系漂白剤を使用してください。(目安30分) ◀◯禁止 塩素系漂白剤▶ 中せん・キャップユニットは取り付けないでください。 ※本体の内圧が上がり、中せん・キャップユニットが飛び出すなど危険です。</p> <p>〈斑点状の赤いさび〉 水に含まれる鉄分などが付着したものです。ぬるま湯で10%程度に薄めた食酢を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。</p> <p>〈ザラザラしたもの〉 水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を1~2%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、中せん・キャップユニットを取り付けずに約3時間後によく洗ってください。</p>

こんなときは…

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
中せん・キャップユニットから漏れた	中せん・フタが確実に閉まっていない	中せん・フタは確実に閉めてください。 【☞ P.6③⑤】
	キャップユニット・フタが確実に閉まっていない	キャップユニット・フタは確実に閉め、ロックリングを確実にロックしてください。 【☞ P.7③⑤】
	飲みものを入れすぎている	飲みものは規定の量までにしてください。 【☞ P.6②、P.7②】
	パッキンがはずれている	2つのパッキンはそれぞれ正しい位置に確実に取り付けてください。【☞ P.9③④、P.10③④】
	中せん・キャップユニットやパッキンが破損・消耗している	別売の交換用部品をお買い求めください。 【☞ P.13】
空気穴から漏れた (キャップユニット使用時)	シールパッキンのスリット部がはずれている、または浮いている	シールパッキンのスリット部は正しい位置に確実に取り付けてください。【☞ P.10④】
飲みものが出にくい (中せん使用時)	注ぎ口・空気穴が氷や飲みものでふさがれている	中せんをはずして、軽く振ったり、たたいたりして取り除いてください。
本体内側が変色した	汚れが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。【☞ P.11】
	斑点状の赤いさびが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を使用してください。【☞ P.11】
	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を使用してください。【☞ P.11】
保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲みものを入れていない	熱い(冷たい)飲みものを入れてください。また、あらかじめ本体内側を予熱(予冷)しておくとお効果的です。
	飲みものの量が少ない	飲みものの量を増やしてください。
異臭がする	本体内側や中せん・キャップユニットに汚れが付着している	きれいに洗い、十分に乾燥させてください。異臭が取れない場合は酸素系漂白剤を使用してください。【☞ P.11】
パッキンが変色した	汚れ・カビが付着している	漂白剤を使用してください。【☞ P.11】 汚れ・カビが落ちない場合は廃棄し、別売の交換用部品をお買い求めください。【☞ P.13】
緑茶などが赤茶色に変色した		お早めにお飲みください。お茶を保温すると、お茶の成分が変化して色や風味が変わることがありますが、人体に害はありません。
製品を振るとシャラシャラという音がする		保温(保冷)効果を高めるために真空二重構造の内部(真空層)に入れている金属箔がこすれて音がすることがあります。異常ではありません。

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合はサーモスお客様相談室にご相談ください。【☞ P.13】

交換用部品(別売)のお求め方法

◆パッキンは消耗品です。1年を目安にご確認いただき、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。

◆中せん・キャップユニットの作動がスムーズでなくなった場合は交換してください。

品番・色名・交換用部品名をご確認の上、下記方法でお求めください。

(品番・色名は製品の底面に貼ってあるシールに記載されています。)

- ①ホームページ……………サーモスオンラインショップ(交換用部品販売)からお求めください。(取り扱い部品が限られておりますが、ご了承ください。)
- ②販売店……………サーモス製品を取り扱っている販売店にご相談ください。
- ③サーモスお客様相談室…お電話でお申し込みください。

部品名	交換用部品名
コップ	FHOコップ
中せん	FJJ中せん(中せんパッキンセット付き)
中せん用 フタパッキン・せんパッキン	FJJ中せんパッキンセット (フタパッキン・せんパッキン各1個)
キャップユニット	FJJキャップユニット(キャップユニットパッキンセット付き)
キャップユニット用 フタパッキン・シールパッキン	FJJキャップユニットパッキンセット (フタパッキン・シールパッキン各1個)
ハンディポーチ	FJJ-600WFハンディポーチ(ストラップ付き)
	FJJ-800WFハンディポーチ(ストラップ付き)
	FJJ-1000WFハンディポーチ(ストラップ付き)

お問い合わせ

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモスお客様相談室  **0570-066966**

ナビダイヤル。 ※一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ **0256-92-6696**

受付時間：9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地

サーモス株式会社 お客様相談室

個人情報保護方針についてはこちら

<https://www.thermos.jp/privacypolicy.html>

お問い合わせいただいた内容によっては、お客様の個人情報をお預かりする場合がございます。詳しくは、上記アドレスをご覧ください。

よくあるお問い合わせはこちら

<https://www.thermos.jp/support/>

「お客様サポート」にて製品に関する、よくあるお問い合わせについてご紹介しています。上記アドレスから「よくあるご質問・お問い合わせ」をご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.thermos.jp/>

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。